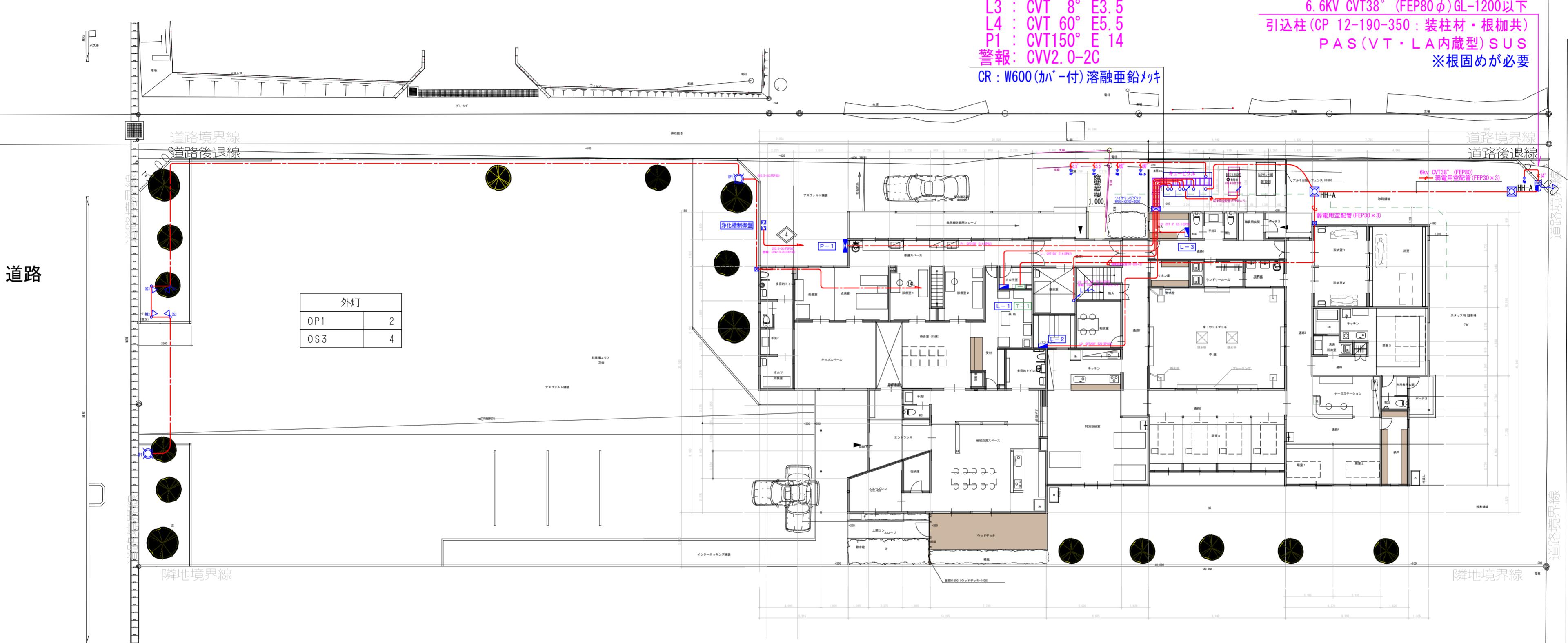
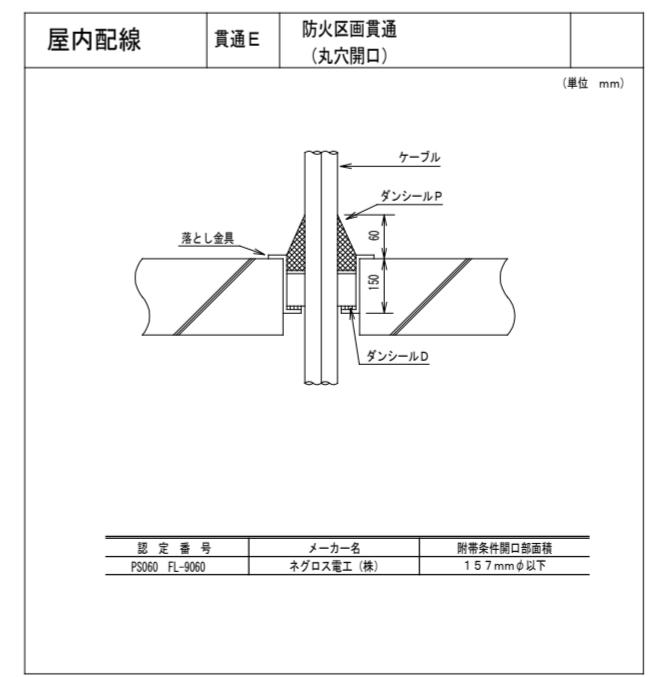
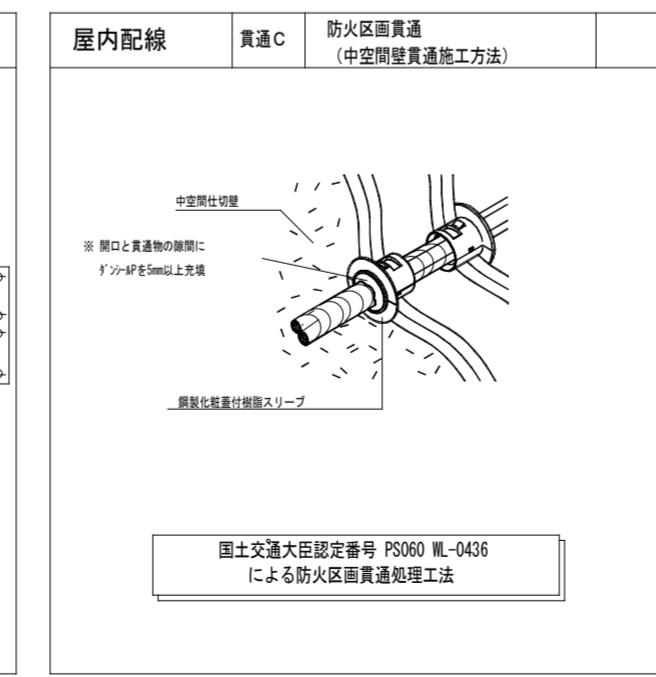
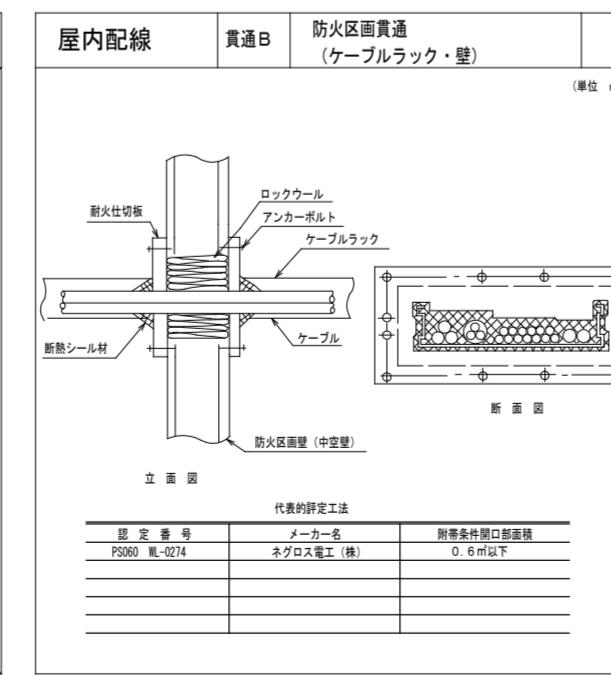
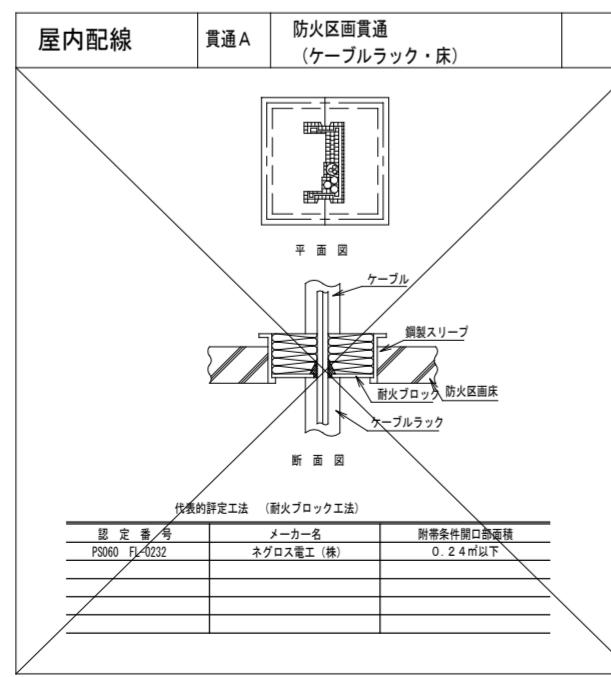


凡例	
HH-A	ハンドホール 600×600×600 重耐蓋 セパレータ付
HH-B	ハンドホール 600×600×600 中耐蓋
特記事項	
・埋設深さは、GL-600とする。	
・埋設部分には埋設シートを2条敷設する。(2倍折込150mm)	

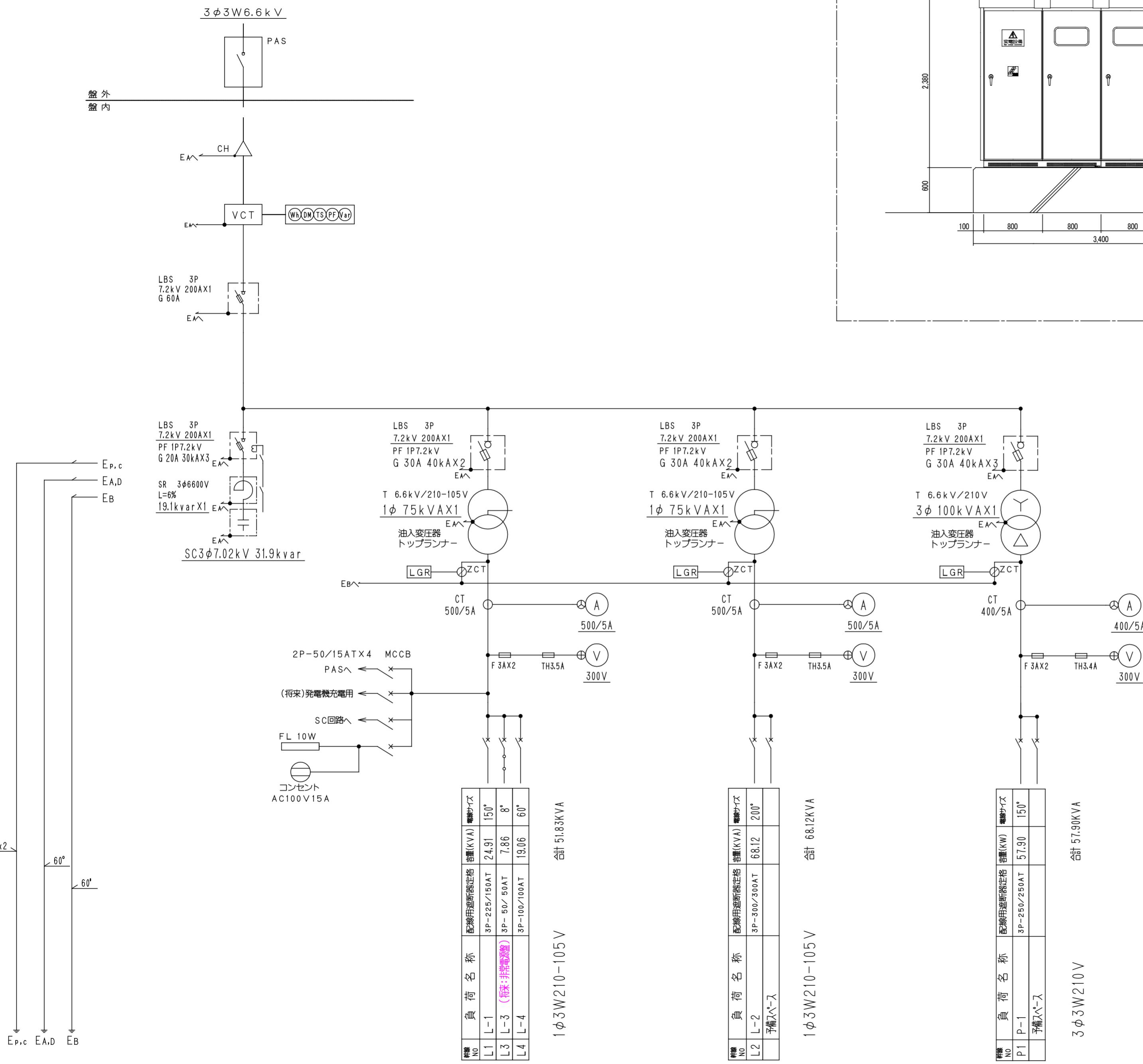
掘削断面 詳細図 S-1/10



○防火区画貫通 (処理方法)



※114条区画貫通処理については本方法により施工のこと。



キュービクル姿図

※基礎は建築工事とし、防鳥網は本工事で見込む
また基礎高さ 及び 形状などについては現地打合せとする

【特記事項】

1. 基礎及びネットフェンスは建築工事とする。
2. 変圧器はメーカー標準品とする。
3. 電流計、電圧計他の計器は全てメーカー標準品とする。
4. 漏電警報器は非保持型とし、整定値の切り替えが容易に整定変更できる型とする。
また、試験端子は前面に設けること。
5. 受電設備容量が300kVA以下の場合は原則として高圧交流負荷開閉器（LBS、ストライカ引外し式）とする。
6. 変圧器の第B種接地線は、裏扉を開き架線電流計により容易かつ安全に漏洩電流を計測できる位置を経由して布設すること。
7. 換気扇稼動、盤内照明、接地端子盤などをメーカー標準で取り付けること。
8. 耐震施工とすること。
9. 塗装色は標準色とする。
10. 消火器（ABC10型）収納箱共実装すること。
11. 消火栓については、水道直結型となります。
12. L-3用の送出しブレーカー二次側に端子台を設けること。

